



# 青森総合卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323  
URL http://www.tonyamachi.com E-mail info@tonyamachi.com 発行/平成27年4月30日



受賞者一同で記念撮影 ※多田支部長(中央)



3月に第二問屋町で発生した交通事故



12月に問屋町で発生した交通事故

## 団地内交通事故撲滅を目指して 無事故・無違反コンクール抽選会

青森交通安全協会問屋町支部(多田支部長)が、平成26年度問屋町無事故・無違反コンクール抽選会を3月19日(木)、問屋町会館1階会議室で開催した。

同支部では現在、「問屋町内交通事故ゼロ7千日」達成(平成28年12月26日達成予定)を目指して安全運転啓蒙活動を続けており、同コンクールもその一環として実施。61社122チームが参加し、44社73チームが表彰基準(チーム全員の無事故・無違反かつ街頭指導へ1名以上の参加)をクリア。抽選の結果、岩崎電気株のチームイワサキが最優秀ドライバー賞を受賞、その他15チームが優秀ドライバー賞に選ばれた。

団地内では今冬(平成26年12月〜平成27年3月)交通事故が相次ぎ、死亡事故には至らなかったものの、負傷者が出る事故も起こった。交通事故の多くは確認不足や無理な運転が原因で起こり、気を付ければ防げるものが多いとされている。同支部では、事故のない安心・安全な街を目指し、安全運転の励行を呼びかけていく。

貸出用具一覧
草刈り機(本体2stエンジン)
高圧洗浄機(延長コード・ホース有)
高枝切りばさみ
スコップ(丸)・(角)
ねこ車
側溝蓋上げ機
側溝泥すくい
草刈り鎌
草削り
ハウキ・竹ハウキ・竹熊手
デレキ
チリトリ(蓋付)・(三つ手型)
二段ハシゴ
脚立(天板の高さ3m、2m)

今年も組合員対象の清掃用具無償貸出サービスがスタートした。

同サービスは当卸団地の景観美化を推進することを目的に平成25年から開始し、今年で3年目となる。

貸出用具一覧は左表のとおりで、組合ホームページでは写真も公開中。用具の貸出は無料だが、草刈り機の消耗品である燃料及びナイロンコードは利用者負担(有料)となっている。



簡単に側溝の蓋が上げられる蓋上げ機

### 協同組合青森総合卸センター 第48回通常総会

**【日時】**  
平成27年5月29日(金)  
①総会 午後4時より  
②懇親会 午後5時30分より

**【会場】**  
ホテル青森 3階 孔雀の間

組合員の皆様は、ぜひご出席いただきますようお願い申し上げます。

**清掃用具貸出を開始**  
今年も組合員対象の清掃用具無償貸出サービスがスタートした。  
お申込み、お問合せは卸センター業務部(☎738-4711)まで。

省エネルギー補助金の申請と承認

第12回理事会

第12回理事会が3月24日(火)、問屋町会館で開かれ、審議の結果、全て原案どおり承認された。

また事務局からは平成26年度決算予想について報告を行った。

主な案件審議は次のとおり  
案件一 経済産業省の省エネルギー補助金の申請について  
案件二 平成26年度保証基金の精算について  
案件三 平成27年度第1回監査会及び理事会の日程等につ

足立元監事逝去



故 足立 伸吾 氏

当組合の元監事で、組合員(株)きものセンター代表取締役の足立伸吾氏が、去る3月20日逝去した。享年53歳。

氏は平成19年から4年間、当組合の監事を務めたほか、企画情報委員会委員長、組合の外郭団体である青森問屋町経営同友会会長、青森交通安

いて  
理事会終了後には、青森卸センター(株)の第5回取締役会並びに青森問屋町配送(株)の第4回取締役会も開かれ、提出案件全てが原案どおり承認された。

「青森ねぶたのはなし」

同友会会員交流会

組合員の若手経営者や後継者等で構成される青森問屋町経営同友会の第15回会員交流会が3月6日(金)に開催された。ホテル青森で行われた同交流会には、会員ほか29名が参加した。

全協会問屋町支部の副支部長を歴任するなど組合運営に尽力、当卸団地の発展に大きく貢献した。  
故人を偲び、ここに厚く感謝しあげるとともに、ご冥福をお祈りする。

平成27年度税制改正大綱等のポイント

第3回税務研修会

講師に青森税務署の谷地田審理専門官を招いた、第3回税務研修会が3月18日、問屋町会館で開かれた。

主な研修内容は次のとおり  
▽平成26年度決算実務のポイ

氏を講師に招き、「青森ねぶたのはなし」をテーマに講演が行われた。

講演終了後には懇親会が開催され、参加者全員が簡単なスピーチをするなど、交流を深めた。



講演するねぶた師の手塚氏

組合員代表者及び

団地内責任者変更

【代表者変更】

▽プライフーズ(株)

代表取締役社長 田中 眞光氏

▽(株)元木商店

代表取締役 元木 桂吾氏

▽(株)東北タンク商会

代表取締役社長 三好 和道氏

▽(株)きものセンター

代表取締役 足立 和江氏

▽(株)シグマソリューションズ

代表取締役 北畠 寿人氏

【団地内責任者変更】

▽昭産商事(株)

支店長 川口 誠市氏

▽(株)宇治園

支店長代理 演野 展二氏

▽(株)メデイセオ

支店長 元木 実氏

▽(株)川本製作所

所長 齋藤 俊介氏

▽岩崎電気(株)

所長 相原 寛氏

▽イシグロ(株)

所長 長内 俊光氏

《お願い》

青森総合卸センターニュースではこれまで、組合員の代表者を変更した場合にお知らせしてきましたが、今後は当団地内の支店・営業所の責任者の変更もお知らせすることになりました。代表者及び責任者に変更がございましたら、お手数ですが事務局までご報告くださいますようお願いいたします。

1. 税所得金額

法人税の対象となる利益は課税所得金額。この所得金額に法人税率を乗じて税額を計算する。「会社の利益÷所得」ではない。

2. 収益と益金、費用と損金

- ① 会社の利益≡収益－費用
- ② 課税所得金額≡益金－損金
- ③ 収益≡益金、費用≡損金
- ④ 所得金額を計算するに当たり益金不算入、益金算入、損金不算入、損金算入の調整を行う必要がある。

3. 実務のポイント

- ① 売上：計上時期及び計上金額は適正か

2. 期末商品：数量及び評価は適正か

③ 資産計上：本来資産に計上すべきものが費用に含まれていないか  
▽平成27年度税制改正大綱のポイント

1. 法人税率の引下げ

平成27年4月1日以降に開始する事業年度から、法人税率が25・5%から23・9%に引き下げられる。

2. 受取配当等、益金不算入

制度の見直し  
支配目的の株式(持株比率が高い株式)への投資については、経営形態の選択等に税制が影響を及ぼすことのない

3. 所得拡大促進税制の要件

緩和  
給与等支給額が基準年度(基本的に24年度)と比較して給与総額が増加した場合、増加分の10%相当額を税額控除することができる(法人税額の10%が上限※中小法人20%)、その適用要件が緩和される。

おいしさはつらつ

チアーズ®

プライフーズ株式会社第一プロイラーカンパニー

青森営業所 〒030-0131 青森市問屋町1丁目14-20  
電話017-738-4381 ファックス (017)738-9414

本社 〒039-1121 八戸市卸センター1丁目11-8  
電話0178-28-2154(代) ファックス (0178)28-8573

創業1947年 地域医療の発展に貢献する

株式会社 島津製作所 代理店

江渡商事株式会社

本社 〒030-0131 青森市問屋町一丁目11番15号  
TEL 017 (738) 4135 FAX 017 (738) 4138  
URL <http://etoshouji.co.jp>

問屋町緑のボランティア隊  
新規隊員募集

問屋町緑のボランティア隊では、平成27年度の新規隊員を募集している。同隊は街路樹の下枝の刈払いや柵の除草作業、組合管理地への花苗植栽を行うなど、問屋町の景観整備に尽力している。

活動は6月から10月まで月に1回程度、日曜日の午前中に行われる。誰にでもできる簡単な作業ばかりなので、ぜひご入隊いただきたい。問屋町緑のボランティア隊に関するお問合せは、卸センター業務部(☎73814711)まで。

業務報告

…主要事項…

- 3月
  - 3日▽青森市産業振興財団常務会
  - 6日▽青森市産業振興財団理事会
  - 7日▽問屋町経営同友会第15回会員交流会
  - 7日▽あおもりコンピュータ・カレッジ卒業式
  - 10日▽全国卸商業団地協同組合連合会第2回事務局長会議
  - 13日▽青森情報処理開発財団理事会
  - 16日▽青森市勤労者互助会運営委員会
  - 17日▽県中央会平成26年度下期情報連絡員会議
  - 18日▽第3回税務研修会
  - 19日▽青森市産業振興財団評議員会
  - 19日▽問屋町支店長・所長連絡会第3回親睦交流会
  - 20日▽安協問屋町支部無事会
  - 20日▽青森県経営者協会理事會・常任幹事會合同會議
  - 24日▽第12回理事會
  - 24日▽青森卸センター(株)第5回取締役會
  - 26日▽青森問屋町配送(株)第4回取締役會
  - 26日▽青森県中小企業診断協合理事會
- …問屋町  
ビジネススクール…
  - 5日▽経営シミュレーション研修(1日目)
  - 10日▽経営シミュレーション研修(2日目)
  - 11日▽営業研修・説明力編
  - 12日▽経営シミュレーション研修(3日目)
  - 17日▽経営シミュレーション研修(4日目)
  - 23日▽新入社員研修(1日目)
  - 24日▽新入社員研修(2日目)

経済雑感

第八十七回

青森公立大学

学長 香取 薫

『経済雑感』シリーズ第34弾は、昨年度、当組合の防犯カメラ設置検討委員会ワーキンググループの座長をお務めいただいた、青森公立大学の香取学長による経済雑感をお送りする。

《はじめに》

安全・安心な街づくりのために、防犯カメラの有効性は疑いようのないものですが、できるだけ安価にシステムを構築することが求められています。ここでは、その可能性を秘めた無線技術について、その動向について述べたいと思います。

《地域BWAの状況について》  
2,575MHzを超え



青森公立大学 学長 香取 薫 氏

2,595MHz以下を使用する広帯域移動無線アクセスシステム(以下、地域BWA)は、室内での無線LANと異なり、無線基地局からの電波によりデータ通信を行うもので、デジタル・テレビド(情報格差)の解消など地域の活性化に資するものとして、2008年3月に免許申請が開始され、数多くの地域事業者の参入によるサービス提供が期待されています。しかしながら、2013年3月の広帯域移動無線アクセスシステムに係る臨時の利用状況調査では、免許取得事業者は44者(46地域)・実際のサービスを展開している事業

者は29者であり、日本の地方自治体(市区町村)のうち95%でサービスが展開されていない状況となっています。このような状況を踏まえ、地域BWAバンドの有効活用政策について総務省電波政策ビジョン懇談会(2014年1月から12月)において議論されました。

その中で、地域BWAにより、「デジタル・デバイス」の解消及び地域の公共の福祉の増進に寄与すること」の制度趣旨は維持しつつ、利活用促進として、次世代無線システムであるAXGP方式およびWiMAX R

2,575MHzを超え

サービスを展開している事業

た。その中で、地域BWAにより、「デジタル・デバイス」の解消及び地域の公共の福祉の増進に寄与すること」の制度趣旨は維持しつつ、利活用促進として、次世代無線システムであるAXGP方式およびWiMAX R

(つづく)

**KING CORPORATION** 新時代のコミュニケーションツールに  
キングアイテムがお応えします!

**株式会社キングコーポレーション**

http://www.king-corp.co.jp

本社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目7-23 TEL. 052-961-7661 FAX. 052-961-7662  
青森営業所 〒030-0131 青森市問屋町一丁目14-4 TEL. 017-764-1140 FAX. 017-738-1810

■栄養補助食品 製造(OEM受託) 販売(通信販売、卸販売)  
■化粧品の卸販売 ■農業資材、環境改善機器等の卸販売

**ミリオン株式会社** 営業時間 平日:月~金曜 AM9:00~PM6:00  
定休日 土・日・曜、祝日

〒030-0131 青森市問屋町1丁目9-6 TEL 017-763-0880 FAX 017-763-0881 **0120-404-303**

ミリオン健康ランド http://www.t-mirion.co.jp/

お気軽にご相談ください。オリジナルサプリメント製品をデザイン設計から製造まで一貫して行います。試作・小ロット・大ロットまで対応。

**Total assist** TOKIO MARINE NICHIDO

自動車保険

「3つの基本補償」と「3つの基本特約」で安心をお届けします。

東京海上日動 青森中央支社 To Be a Good Company

青森市長島2-19-1 青森東京海上日動ビル2階 〒030-0861  
TEL:017-775-2424 http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/

**LSE4** 物流界のトップランナー

**株式会社 ライフサポート・エガワ東北**

物流界に求められるあらゆるニーズにスピーディーにお応えする  
それが、ライフサポート・エガワ東北です。

共同配送サービス 問屋町センター  
3PLサービス 〒030-0131 青森市問屋町一丁目6-11  
物流コンサルティングサービス  
アウトソーシングサービス TEL 017-763-5007 FAX 017-763-5008  
倉庫管理サービス

### 丸大堀内(株) 生鮮センターが完成

問屋町内で改修工事が進められていた丸大堀内(株)(堀内琢夫社長)の生鮮センターがこのほど完成し、3月より稼働した。

同社は青森県内を中心に北海道・東北で食品酒類卸を手掛けている。このたび、生鮮食品等を得意先の小売店に卸す際の中継拠点として同センターが整備された。

同センターは中古物件を改修し、倉庫内部に冷凍庫・冷蔵庫を完備、搬出入用のドックシエルトが設置され、トラック3台が駐車できるスペースも備える。



丸大堀内の生鮮センター

センターには各地から出荷された青果物や生鮮食品等が集約され、検品・仕分けが行われ、各小売店に出荷されていく。本社の向かいに位置する生鮮センターは、同社の品質管理や保管機能等を向上させ、さらなる効率化が期待される。

### 太極拳で健康増進 青友会親睦交流会

問屋町支店長・所長連絡会の今年度3回目となる親睦交流会が3月18日(水)、ホテル青森で開かれた。

同親睦会では、青森県武術太極拳連盟理事長の奥村吉昭氏と指導員の佐藤憲子氏の両名を講師に招き、「初めての太極拳」と題した講演会を行った。

奥村理事長は「太極拳は武術として伝えられているが健康の為にする人が増えてきた。普段あまり使わないインナーマッスルや足腰などの筋力を鍛えて、お年寄りの転倒防止やストレッチ効果、心や脳を



太極拳を体験

リラクセスさせる効果が高く健康促進につながる」と紹介。講演会では、健康体操の一種の練功18法と入門太極拳を体験。参加者は短時間ながらゆっくりと全身を動かし、額にじんわりと汗をにじませていた。

### 団地企業訪問

今回は青森三菱自動車グループが運営する「問屋町ポデュー工場」に、平成26年11月に赴任したテクニカルマスター(指導員)の福田工場長にお話を伺った。

同グループは昭和24年に創業、県内に「三菱」と「スズキ」のディーラー12店舗を構え、新車・中古車・保険の販売やリース・レンタル・メンテナンス事業を行っている。問屋町ポデュー工場は、販売店舗として営業していた問屋町店を平成24年12月に板金塗装工場としてリニューアルオープン。現在5名のスタッフ

が、事故車・すり傷の修理でフル稼働している。「新車販売からアフターサービスまで自社で一貫して行うことにより、『窓口一本で、高品質のサービスを提供する』をコンセプトに掲げ、『お客様との信頼関係』も深まっています!」

アドバイスを伺うと「車を長持ちさせるコツは、冬に下廻りにこびりついた融雪剤の塩カリを除去し、さび止めコーティングをしないと、車も査定もガタ落ちになります。更には、冬に傷ついた塗装表面の汚れ・水アカを取り、ワックス・コーティングをかけることで汚れと劣化を防ぎ塗装が長持ち



青森三菱自動車販売株式会社 問屋町ポデュー工場 工場長 福田 隆義 氏

「ポデュー工場の構想段階から携わっていることで、自分が今ここで働いていることに運命を感じます。事故修理からメンテナンス全般、困った時はテクニカルマスターの私に何でもお気軽にご相談下さい!社有車・個人車問わず、事故車・すり傷の修理は全メーカーOKです!」と話した。

趣味について尋ねると、「体を動かすのが好きで、高校2年生の時からテニスをやっており、

テニス歴約40年になります。現在でも市内のクラブに入っており、忙しくても月に2、3回は行くようにしています。大会にも年3回位は出場し、普段の練習相手ではない対戦相手と戦えることがとても楽しいです。春夏・秋はテニス、冬はスキーを楽しんでいます」と年間スポーツを語った。

好きな言葉等に関しては、「仕事は楽しく、こだわりを持ってやるようにしています。『来るもの拒まず、去るもの追わず』をコミュニケーションの軸とし、どんな人でもフランクに対応するようにしています」と締めくくった。(56歳)

### 編集後記

二月の元木前理事長に続き足立伸吾氏(組合元監事)が急逝されました。あまりにも若すぎ惜しまれる訃報でした。氏は問屋町経営同友会の会長時代にはリーダーシップを発揮され、組合運営にも手腕が期待された方でした。衷心より哀悼の意を表します。転話題。今回はアベノミクスの理論的支柱の経済学者・浜田宏一氏の最新刊『世界が日本経済をうらやむ日』を紹介します。本書では浜田氏が反アベノミクス派(「反リフレ派」)の主張へ丁寧な反論をされており読み応えがありました。▼これまで日本の官・学・マスコミの大部分は反リフレ派+財政再建主義者といつてよく、リフレ派はまったくの少数派でした。▼安倍政権になって「株価が一五年ぶりに二万円回復、三月の貿易収支が二年九か月ぶりに黒字転換」(四月二三日現在)しましたが、依然マスメディアでは反リフレ派が大勢を占めています。▼では浜田先生の反リフレ派の主張への主な反論を紹介します。▼①「人口減少デフレ論」 藻谷浩介氏「デフレは生産年齢人口の減少により起こる」▼②「中国発デフレ説」野口悠紀雄氏「中国経済の台頭により、価格競争に負けた日本がデフレに陥った」▼反論「世界でデフレになったのは日本だけ、この説ではアベノミクスでの物価上昇を説明できない」この項続く(藤本)

### 青森県内の患者様のため



最良の医療機器を提供する



医療機器・病院設備機器・医薬品

## 株式会社 北斗医理科

本社 〒036-8093 青森県弘前市大字城東中央3丁目3番地3  
TEL (0172)28-5161 FAX (0172)28-5162  
http://www.hokuto-irika.jp/

青森営業所	〒030-0131	青森県青森市問屋町2丁目13番8号	TEL (017) 764-4121	FAX (017) 728-4131
八戸営業所	〒039-1103	青森県八戸市大字長岳代字上碓田4-16ピュアハイツII-G	TEL (0178) 27-8144	FAX (0178) 51-8254
五所川原出張所	〒037-0053	青森県五所川原市字布羅町3番地2	TEL (0173) 38-4151	FAX (0173) 38-4152
住宅型有料老人ホーム 北斗桜ヶ丘	〒036-8241	青森県弘前市大字桜ヶ丘4丁目1番地5	TEL (0172) 87-9471	FAX (0172) 87-9472
居宅介護支援事業所 北斗桜ヶ丘	〒036-8241	青森県弘前市大字桜ヶ丘4丁目1番地5	TEL (0172) 87-9471	FAX (0172) 87-9472
訪問介護事業所 北斗桜ヶ丘	〒036-8093	青森県弘前市大字城東中央3丁目3番地3	TEL (0172) 88-7541	FAX (0172) 88-7542